

製品名: プロフィリン 1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01506**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 15 kDa; Observed MW: 15 kDa

抗原情報

遺伝子名	PFN1
別名	Epididymis tissue protein Li 184a; Profilin I
遺伝子 ID	5216
SwissProt ID	P07737
免疫原	ヒトプロフィリン 1 の合成ペプチド

背景

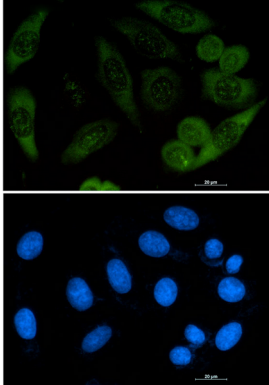
プロフィリンはアクチンに結合し、細胞骨格の構造に影響を与えます。高濃度ではアクチンの重合を阻害し、低濃度では促進しま

す。PIP2に結合し、IP3とDGの形成を阻害します。

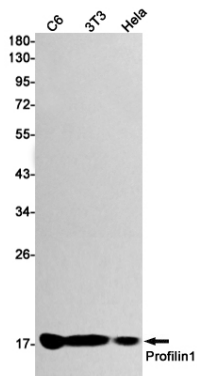
研究分野

タグとセルマーカー

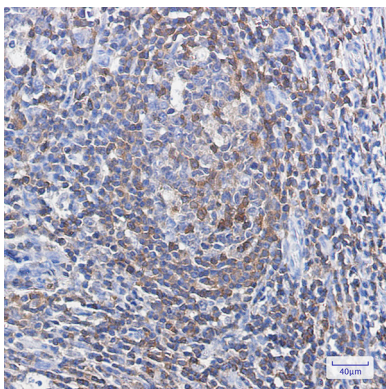
画像データ



プロフィリン 1 抗体と DAPI (青) を使用した A549 のプロフィリン 1 (緑) の免疫細胞化学分析。



プロフィリン 1 抗体を使用した C6、3T3、Hela 溶解物中のプロフィリン 1 のウェスタンブロット分析。



プロフィリン 1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高压高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。